

報新國教

発行所 **日本基督教団**
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
 FAX03(3207)3918
 URL <http://uccj.org>
 発行人 網 中 彰 子
 編集主筆 米 山 恭 平
 印刷所 株式会社きかんし

北海・大阪・奥羽・四国・九州・京都・西中国

教区総会報告 ①

教団総会に向けて準備



「**単記・半数連記**」で選挙を実施

北海教区の平和を求め
る決議として『戦争する
国への道を急速に突き進
もうとしている日本政府
に対して、抗議の意志を
表明し、軍事力によらな
い平和への取り組みをさ
らに推進する決議に関す
る件（議案第13号）』『北
海道電力泊原子力発電所
の再稼働中止と廃炉を目
指し、北海道を核廃棄物
の最終処分場としない為
の行動を推進する決議に
関する件（議案第14号）』、
『日本社会にはびこる排
外主義に基づく外国人へ
のあらゆる差別に反対す
る声明に関する件（議案

課題を共にする伝道所と教会が合併

第15号)」、「《2026年度アイヌ民族の権利を回復する運動の推進決議に関する件(議案第16号)》が可決された。また、「北村慈郎教師の免職処分を検証し、教団総会に「教会と伝道所の位置付け」「二種教職制」問題解決のため規則改正を求める件(議案第17号)」が可決され、議案13号と17号は第44回教団総会に提出する。

常置委員選挙結果(半

【信徒】今多正行(札幌 歩(教区幹事)	【信徒】加藤公子(美唄)、 国井慎司(月寒) 教団総会議員選挙結果	【教職】金澤友幸(苫小 牧弥生)、久世そらち(美 唄)	数改選)
稲、杉本和道(真駒内)、 久世そらち(美唄)、杉 岡ひとみ(千歳栄光)、 伊藤大道(興部・稚内)、 西岡知洋(余市)、石田			

た、總會準備委員会で話し合い、それを常置委員会で検討するという形になっている。今回は、教団信仰告白をしないことにする」と説明があり、礼拝で聖餐式は執行され

お知らせ
「教団新報」次号を、7月11日に5048増刊号として発行します。
総幹事 網中彰子

元町)、島田久美子(月寒)、一條英俊(札幌北光)、佐久間光昭(置戸)、国井慎司(月寒)、加藤公子(美唄)、林和恵(岩見沢)
(西岡知洋報

反対、憲法9条堅持についての声明に関する件等が可決された。

教団総会議員選挙結果
【教職】尾島信之(南大阪)、宮岡貞紀子(北千里)、東島美穂(大阪城北)、老田信(大阪聖和)、東島勇人(東梅田)、山崎道子(豊中)、有澤慎一(池田五月山)、三浦遥(鳳)、藤川義人(奈

反省から、議場での差別的発言があった場合はその場で丁寧に対応することを求める建議・請願が提出された。

各報告、決算予算等法定議案が順調に承認、可決された後、『出来島伝道所』と『大阪西淀川教会』の合併に関する件』が上程された。活動の困難さを課題としていた両者が、同一牧師に牧されているという状況を前向きに受け止めたことが説明され、議案は可決。「日

危惧、教区の将来像について等活発な議論がなされたが、次年度再提出することとし、議案は取り下げとなった。

その他「北村慈郎教師の『免職処分』の無効を確認し、北村慈郎教師の『免職処分撤回』を教団総会に求める件」、「日本基督教団は『沖縄宣教連帯金』の減額分760万円を支出する件」、「辺野古新基地建設中止・普天間飛行場即時返還・琉球弧における自衛隊基地化

井上啓史（浜寺）、大橋
新（茨木）
【信徒】岡山牧呼（大阪
聖和）、川喜田好恵（豊
中）、東谷誠（いずみ）
鈴木恵美子（馬見労務）
西井祐子（馬見労務）
松吉芙蓉（東梅田）、徳
本美加（大正めぐみ）
山口茂（大阪大道、森
本一平（浜寺）、宮本修
（千里丘）、申一男（大阪）
鳴海信子（東和歌山）
西口則子（粉河）、忠岡
博（堺）
（小林信人報）


 園長を務める教会付属幼稚園にシロという19歳の猫がいる。生後

2ヶ月の頃に園庭で倒れていたところを保護され、園児たちの懇願によって園で飼うことになった。かつては保育室や教会の礼拝堂を縦横無尽に歩き回っていたそうだが、年を取った今は2階建てケージでのんびり過ごしている。▼シロは兎に角よく食べる。高齡ながら食欲旺盛で、かかりつけの獣医も感心する。ケージの前を通りかかるとさかんに鳴いては食事を求めてくる。「まだごはんの時間じゃないよ」と声をかけるが納得せず鳴き続ける。するといつい食事を与えてしまふ。あまり鳴いていると園児たちが心配するのだから、根負けした格好だ。そんなシロと自分の姿に「やもめと裁判官」のたとえ話を思い出ししまふのは牧師の性か。▼不義の裁判官のような自分でもシロの切望に応じるのだから、憐れみの父が祈りに応えてくださらないはずがあるのか。主イエスは「絶えず祈るべきであり、落胆してはならないことを教えるために」このたとえを弟子たちに話されたのである。誰より長い時間を教会の中で過ごしてきたシロに、祈りの姿勢を学ぶ日々である。

荒野の虎

園長を務める教会付属幼稚園にシロという19歳の猫がいる。生後

奥羽

教区宣教計画を承認

第81回奥羽教区定期総会が5月19～20日にかけて奥羽キリスト教セクターチャペルにて開催された。開会時、正議員109名中82名の出席があり総会は成立した。

議案「准允受領願いの件」が承認された後、直ちに准允式が執行され、新沼由美(柴宿)、吉岡光恵(秋田榎山)、吉岡優介(秋田榎山)各教師が新しく立てられ、喜びが議場全体で分かちあわれた。

今総会では10月に開催される教団総会に向けて教団総会議員選挙を行った。



小林よう子議長が受允者を紹介

当教区では3説会をもって議案を審議している。第1説会で議場に議案を上程、質疑応答と討議を行い、それを受けて一日目の総会終了後、第2説会で審査委員会が時間をかけて審議する。二日目総会の第3説会で審査委員会が修正案を議場に提案、議案全体の可否を決議する。今総会でも議員の様々な意見が反映された、より良い宣教計画を作成することができた。

教団問安使として藤盛勇紀副議長が挨拶、議場で質疑応答の時間を持った。教団機構改定については検討資料を用いた説明がなされ、教区として課題を共有する時間をもった。

主な議案として、「2026年度教区宣教計画の件」が修正の上、承認された。

四国

教区規則変更の2議案を可決

議事が予定より早く進行したため、教団問安使との質疑応答の時間を再

度設けた上、議長による閉会祈禱をもって終了した。

【教職】小林よう子(八戸小中野)、鈴木道也(花巻)、雲然俊美(秋田杉)、多勢真(五所川原)、中西絵津子(脇本)、田中真(秋田高陽)、田邊由紀夫(大曲)

【信徒】遠藤清賢(江刺)、宮腰桂子(鷹巣)、上原恵(三本木)、佐藤真名典(中山)、小枝守男(弘前)、西、魚住恵(内丸)、山崎節子(花巻)

は毎年大型連休と重なり、移動や宿泊の費用負担が増大していることが変更理由だ。賛成多数で2条変更は可決された。

このほかに教会記録審査を委員の負担軽減のため、に常置委員会に付託して総会終了後に作業を行うこと、新規に互助申請を行う教会が互助への理解を深める旨を互助規則に明記することが諮られ、いずれも可決された。

常置委員会報告では、東京教区との伝道協議が進められていることに触れられた。本総会には渡邊義彦東京教区議長が来賓として出席しており、寺島議長が5月に行われた東京教区総会に出席する予定とのことである。

教団問安使の藤盛勇紀副議長に対しては出版局や機構改定、第44回教団総会の会場変更に関する質問や意見が挙がった。一日目の議事終了後には協議会が開催され、藤盛教団副議長が出版局について、教団書記を務める黒田若雄議員が機構改定について発題した。

3分の2以上の賛成で教区規則を変更



四国教区第84回定期総会が4月29～30日に高知教会にて行われた。議員全員が所属と氏名を呼び上げる形で点呼がなされ、正議員138名中92名の出席を確認した。

では、教区規則変更の定数を3分の2以上とするものが提案された。現行規則では変更について定数が明記されておらず過半数と見做している。しかし重要な教区規則の変更は大多数の賛成をもって行われるべきであり、更には大多数の賛成をもって行われるべきであり、さらに教団の教憲・教規「第9条変更に関する件」

も変更には3分の2以上の賛成を必要としている、と提案理由が説明された。寺島議長は「規則変更を丁寧に行うためにこの変更から3分の2以上を定数として採決したい」と述べ、さらに「3分の2以上を定数とすることを議場に諮るが、それ

れも3分の2以上の賛成をもって行いたい」と提案した。採決の結果いずれも3分の2以上の賛成で可決された。

「第2条変更に関する件」では教区総会の開催時期を「4月」から「5月末まで」に変更することを提案された。現行で

も変更には3分の2以上の賛成を必要としている、と提案理由が説明された。寺島議長は「規則変更を丁寧に行うためにこの変更から3分の2以上を定数として採決したい」と述べ、さらに「3分の2以上を定数とすることを議場に諮るが、それ

も変更には3分の2以上の賛成を必要としている、と提案理由が説明された。寺島議長は「規則変更を丁寧に行うためにこの変更から3分の2以上を定数として採決したい」と述べ、さらに「3分の2以上を定数とすることを議場に諮るが、それ

も変更には3分の2以上の賛成を必要としている、と提案理由が説明された。寺島議長は「規則変更を丁寧に行うためにこの変更から3分の2以上を定数として採決したい」と述べ、さらに「3分の2以上を定数とすることを議場に諮るが、それ

九州

新たな教会の設立と一教会の解散を承認

第76回九州教区総会が、5月6～7日、福岡中部教会を会場として開催された。開会時の議員数は228名中165名であった。開会礼拝の後、今年度九州教区に新たに着任した3名の教師と信徒伝道者の紹介がなされた。また、准允式が執り行われ、1名が受允した。

議長報告では日下部遺志議長より、互助推進について、沖縄教区との関わりについて、セクシュアル・ハラスメントへの取り組みについて、また、

教区が直面するその他の多岐にわたる課題についても、一つ一つ丁寧な報告がなされた。

総会二日間を通して、今年度開催の教団総会に提出するための4つの議案、①日本基督教団「伝道資金規則」改定に関する件、②二種教職制度克服のため、議案「教憲9条を改正し、伴って関連教規事項を改正する」を、第44回日本基督教団総会に提出する件、③日本基督教団「教規」第61条等の一部を改正する件、④

日本基督教団が沖縄教区への謝罪を表明すること求める件が審議され、全て可決された。①から③については、前回の教団総会に提出した議案とほぼ同内容であるが、改めて教団総会において審議されるべきとの判断から再提出することとなった。また、③と④は沖縄教区に関係する議案となっている。審議する中、議場からは、「九州教区総会の議案として扱う必要はあるのか」、「教区総会では、教区固有の課題

や伝道、財政などを優先して扱うべきではないか」といった意見もあったが、教団全体の課題として提案する意義や、真の合同教会の形成を目指し続けるためにも、教団総会の場で審議されることを望む意見が複数あり、教団総会議案として提出することとなった。

その他の議案としては、今回新たに「ハラスメントの防止と対策のための取り組みに関する件」が扱われ、これまで九州教区が取り組んで

きたセクシュアル・ハラスメントの対応のみならず、ハラスメント全般への対応と防止に取り組むための「ハラスメント対策特設委員会(仮称)」を次期教区総会より設置することについて審議を行い、議案は可決された。

さらに、門司白金教会(北九州地区)の解散、佐世保東部教会(長崎地区)の設立が承認された。今年度の教区予算について、工藤俊一財務委員長より、従来の教区活動を持続しつつ、実情に合わせた編成であるとの説明を受け、予算案は承認された。しかし、九州教区は現在、財政面において赤字決算が続いてい

ることから、支出削減を念頭に置きつつ、教区活動の見直しを含め、今後必要な働きのためにどのように財源を活用していくべきかが議論された。

教団総会議員選挙結果【教職】浅場理恵(長崎古町)、上原智加子(八幡鉄町)、日下部克彦(大分、日下部遺志(川内)、佐藤真史(荒尾)、多田玲一(熊本白川)、戸田奈都子(川内)、長谷川涉津屋崎、日高伴子(直方、本多香織(瀬戸内)、矢崎和彦(福岡城東橋)

【信徒】伊津見七生子(若松浜ノ町)、上垣明美(行橋)、上野敬一郎(鹿児島加治屋町)、勝野耕太郎(福岡女学院)、川邊圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)

希和子(小倉日明)、川端智絵(大牟田正山町)、坂田圭子(指宿)、坂本圭(宇佐)、立尾啓二(熊本)



福岡中部教会を会場に 10 地区、124 教会・伝道所が集

京都

負担金軽減措置金の支出を承認

京都教区定期総会を5月15日16日、洛陽教会で開催した。開会礼拝の後、各団体からの挨拶があり、組織会を行った。議員148名中91名出席、二日目冒頭64名出席で成立した。今総会も時間短縮のために、報告議事は朗読を割愛し、質疑応答から審議を開始した。

一日目冒頭の議長報告と常置委員会報告では、「教師問題」の課題の風化、「合同問題」への教区の姿勢、沖繩・辺野古での事件を巡る意見、負担金未納教会を巡る教区の方の問題、アウ

ティンクを巡る教団部落解放センターの姿勢、などが問われた。按手式執行に関する件については、議長提案に修正動議があったが、少数否決され、提案通り、議長が代表して按手する方法とした。法定議案以外では、大江野の花教会解散に関する件」が審議され、解散申請を承認した。これに

関しては当該教会の信徒からの歴史、経緯について話を伺い、各人の思いを述べ、承認後は祈りをもって議事を終えた。その他、教団総会議員選挙、各都委員会・各地区報告、決算報告・監査報告等が審議され、すべて提案通り承認された。

一日目夕刻に協議会を開催した。常置委員会が各教区の意見を求めると、おいて按手式(1名)を執行後、以下の建議2件を議案とし、可決した。

①「国家情報会議」設置法案の廃案を求める声明を内外に向かって表明する件。②戦前・戦中へと

は黒田若雄教団書記は傍聴という形であったが、常置委員会で今後、別の機会に協議を持ちたいと考えている。

二日目は按手式礼拝において按手式(1名)を執行後、以下の建議2件を議案とし、可決した。

①「国家情報会議」設置法案の廃案を求める声明を内外に向かって表明する件。②戦前・戦中へと

教団問安使の派遣は教団の強権的姿勢への抗議として23年連続で今回も断ったが、教団との対論は続いている。今総会で

は黒田若雄教団書記は傍聴という形であったが、常置委員会で今後、別の機会に協議を持ちたいと考えている。

二日目は按手式礼拝において按手式(1名)を執行後、以下の建議2件を議案とし、可決した。

①「国家情報会議」設置法案の廃案を求める声明を内外に向かって表明する件。②戦前・戦中へと

西中国

教団総会への提出議案を承認

西中国教区「第75回定期総会」が5月19・20日、カリエンテ山口(山口市湯田温泉)にて開催された。議員総数111名中81名の参加(総会開始時)、教団問安使として

園より来訪者が与えられた。今総会では、以下の議案が審議された。

①第44回教団総会議員選挙がおこなわれた。

②日本基督教団西中国教区規則変更に関する件は、議長・副議長・書記・常置委員の連任任期を3期までとする規則変更が全会一致で承認された。

③第44回教団総会への提出議案として、日本基督教団と沖繩キリスト教団との「合同の」とらえなおしと実質化」特設委

員会」を設置する件、北村慈郎教師に対する免職処分手続きについての再検討を教団常議員会に付託する件が承認された。

④教区総会二日目に開催された「西中国教区教職退職慰労金共済会総会」にて、共済会の解散が議決された。第19回西中国教区定期総会(1970年)において

尚、「教団機構改定案」には、沖繩教区不在の中で進められていること、教区間の格差等への強い懸念が示された。

教団総会議員選挙結果

【教職】鎌野真(福山延広教会)、向井希夫(広島流川教会)、海老原佳奈子(岩国教会)、小畑太作(宇部教会)、大月純子(広島府中教会)、加藤俊英(下関西教会、下関彦島教会・小月教会)、小松博士(呉平安教会)

【信徒】土井桂子(廿日

市教会)、野口菊義(大島教会)、松尾登(山口信愛教会)、田中睦子(山口教会)、安富俊雄(下

市教会)、野口菊義(大島教会)、松尾登(山口信愛教会)、田中睦子(山口教会)、安富俊雄(下

市教会)、野口菊義(大島教会)、松尾登(山口信愛教会)、田中睦子(山口教会)、安富俊雄(下



カリエンテ山口にて81名が出席

事務局報

満丸愛彦(隠退教師)

26年3月7日逝去、88歳。新潟県生まれ。67年日本伝道福音教団柏崎聖書学院卒業。77年より豊山、大宮前、浜松元城教会を牧会し、08年隠退。遺族は子満丸基宣さん。泉 十次(隠退教師)

26年5月8日逝去、95歳。新潟県生まれ。54年日本基督教神学専門学校卒業。同年より99年まで横手教会を牧会。遺族は子・笠原謙さん。酒匂春美(隠退教師)

26年5月12日逝去、99歳。宮崎県生まれ。59年東京神学大学大学院修了。同年より原水伝道所、八代、新庄、田辺教会を牧会し、04年隠退。遺族は子・伊藤美子さん。太田愛人(隠退教師)

26年5月23日逝去、97歳。岩手県生まれ。56年東京神学大学大学院修了。同年より大町教会、信濃村伝道所、上星川教会を牧会し、99年隠退。遺族は子・太田牧人さん。

は子・伊藤美子さん。太田愛人(隠退教師)

26年5月23日逝去、97歳。岩手県生まれ。56年東京神学大学大学院修了。同年より大町教会、信濃村伝道所、上星川教会を牧会し、99年隠退。遺族は子・太田牧人さん。

正教師登録

ネルソン橋本ジョシユア諒(2026・4・30受按)

清野 量(2026・5・10受按)

後宮 嗣(2026・5・16受按)

小林 明(2026・5・24受按)

補教師登録

三永信泰(2026・4・30受允)

酒井晋弥(2026・5・6受允)

小林恭平(2026・5・11受允)

新沼由美、吉岡光恵、

吉岡優介、滝口大気(2026・5・19受允)

柳原かをる(2026・5・24受允)

教師異動

鹿沼 辞(主)高崎正芳

〃 就(主)山本克三

取手 就(主)松永明夫

日本基督教団

辞教大三島義孝

大月新生辞(主)井本克二

〃 就(代)井本克二

関西学院高等部

就教武井裕賀里

西神美賀多台

辞(主)清水朝子

〃 就(代)入 順子

八尾 辞(主)池田優希

〃 就(主)清水朝子

芸西 就(主)三永信泰

神の愛キリスト

辞(代)小池与之祐

北本 辞(代)武田真治

〃 就(兼主)柳田洋夫

松崎 就(代)上田 文

南豆 就(代)上田 文

(4面に続く)

青年大会参加者募集中

《日本キリスト教団 青年大会2026》

- ◎日時 9月23日(水・休) 11時00分～16時30分
- ◎主な内容 礼拝・交流会・中高生／大学生／社会人分団・全体会
- *コンセプトは「コネクト」。教会につながりがある人たちと出会い、共に聖書のメッセージを聞き、賛美します。オンラインで各会場にいるなかま・ゲストたちをつなぎます。昼食・分団等の時間を通して参加者同士の交わりを深めます。会場毎に特別企画(前後プログラム)が行われる場合があります。
- ◎地域をつなぐ・全国でつながる7会場
- 札幌教会(北海道)、東北教区センター・エマオ(仙台)、三崎町教会(東京)、金城教会(名古屋)、大阪教会(大阪)、高知教会(四国)、福岡中部教会(九州)
- ◎テーマ聖句 エフェソの信徒への手紙3章18節
- ◎テーマ ーキリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さー
- ◎ゲスト
- 開会礼拝説教：山名高広(玉川聖学院中・高教師)
- 立証：吉岡恵生(高槻日吉台教会牧師)
- 閉会礼拝説教：雲然俊美(日本基督教団総会議長)
- ◎対象 日本基督教団の教会とつながりがある青年／求道者(※会場までの移動が難しい方は、必ず引率者を立ててください)
- ◎参加費 1,000円(昼食代)
- ◎申し込み(8月末締)
- <https://forms.gle/dvVYGPrbyw6iyCV67>
- 公式WEB・SNS(UCCJ SENENで検索)
- ◎問い合わせ先 青年大会実行委員会
- (uccjsenen@gmail.com)



《献金のお願ひ》

青年への交通費補助のための献金を募ります。

*献金目標額 220万円

*振込先 ゆうちょ銀行(記号10080、番号58336771)

名義 日本基督教団



上：雪の朝の大鰐伝道所
下：信徒奨励時の礼拝堂

められました。

1950年に藤田恒男牧師と初代の信徒の方々のご尽力によって、現在の大鰐伝道所の前身となる旧大鰐伝道所が開設されました。この時は大鰐商業

立てました。

1985年に現在の会堂がある場所、大鰐町羽黒館の土地100坪を購入し、1987年には現在の礼拝堂の建物が完成し、教会学校が礼拝堂において

き、その他には信徒による奨励も行い、定期的に東奥義塾中高、弘前学院大学、弘前学院聖愛中の各教務教師の先生方に説教と聖餐式執行のご協力をいただいています。

大鰐に福音の種がまかれたのは、敗戦後間もなくの時でした。ホーリネス教会に籍をおく信徒の方のご自宅に、東奥義塾、弘前学院聖愛高校（当時の弘前女学校）の生徒たちが集まり、讃美歌練習の形で始まりました。その同時期、1947年からは藤田匡牧師、藤田貞雄牧師、藤

更に1980年代からは大鰐の教会堂建築のために力を入れる機運がより一層高まり、1983年10月、様々な問題を乗り越えて弘前教会臨時総会において大鰐教会設立の案が可決され、翌年1984年に大鰐教会設立委員会が発足しました。弘前教会110周年記念事業と

現在、現住陪餐会員は3名で、礼拝の奨励・司式・奏楽・受付の担当を3名で分担して担ってくださり、礼拝や祈禱会、茶話会、平和コンサート等の主に在る温かい交わりの時がもたれています。

組合の一室を借りて、集会を守っていました。

1956年から1957年までは経済的な理由で、商業組合より当時のお二人の信徒の方のご自宅の2階を順番に提供していただき、礼拝を守りました。

そして1967年、弘前教会の承認を得て、弘前教会に合併し、弘前教会大鰐集会となり、場所も大鰐町蔵館にある大湯会館の一室に移しました。

開始されます。

そして1992年4月5日に日本基督教団大鰐伝道所開設式を、大きな喜びの中で執り行うことができました。主任担任教師には阿部精二牧師が着任されました。

その後、1年間の竹内郁夫牧師による代務教師による教会運営時代を経て、2000年4月には千葉望牧師が主任担任教師として着任され、伝道所は大きな喜びに包まれました。

2005年からは、竹内郁夫牧師、竹内豊子牧師、安達正希教師、村岡博史牧師の順に弘前教会及び聖愛高校からの各代務牧師のそれぞれ温かい牧会者の方々による御支えの数々によって、教会の運営が守られてきた

台湾基督長老教会国際日語教会	「	就(代)戒能信生
「	就(担)柴田朋子	「
柴宿	辞(代)加藤直樹	「
「	就(主)新沼由美	秋田檀山
「	辞(代)田邊由紀夫	「
「	就(主)吉岡優介	「
「	就(担)吉岡光恵	「
名古屋東辞(代)村山盛芳	「	「
「	就(代)川上野ゆり	「
春日井就(兼主)榮 廠	「	「
金城学院就 (教)洛雲海	「	「
宇和島信愛	「	「
「	辞(主)松谷眞理	「
「	就(主)藤本 真	「
秋田飯島辞(主)中原眞澄	「	「
「	就(代)中西絵津子	「
蒲田	就(代)鈴木淳一	「
読谷	就(主)榊原かをる	「
各務原	就(担)滝口大気	「

☆教会幼稚園・幼兒施設融資金募集☆

幼稚園・幼児施設(認定こども園・保育園等)の土地拡張、増改築、新築のため、幼稚園・幼児施設融資金2026年度分を次の要領で募集します。

◎金額 50万円～300万円

◎返済期限 5年以内

◎利子	期限内	年	0.5%
	期限後	年	1.0%

2026年度は総額600万円を貸し出します。教区事務所を通して教団教育委員までお申し込み下さい。締め切りは8月31日です。融資実施要綱、申請書は教育委員会まで（電話03-3202-0544）＊教団HPからもダウンロード可。

ひととき

近藤 寛さん

遜って仕える者に
変えてください



小平教会員

現在、大学で教鞭を執っている近藤さんは、イチゴ畑や梨畑が広がり、近くに農家の屋敷森や緑豊かなキャンパスがある東京郊外の町で育ち、小平教会附属小平学園幼稚園に通った。

近藤さんは25歳のときに洗礼を受けた。自然がたくさん残った土地で泥まみれになって育つ中、物質世界がどのようになっているのか知りたくて大学に進み、研究者になる道を選んだころのことであった。洗礼を受けたのは、茨城県つくば市に研究者として赴任する3か月前のことであり、その前の年に父親が大きな交通事故に会い九死に一生を得る様子を傍らで見て、こ

の世の中に本当に依り頼むことが出来る存在を求めた、と近藤さんは言う。さらに、幼稚園のころから中学生まで過ごした教会学校生活や先に救われた家族の祈りがあったことを思い、神様による備えがあったからこそ洗礼に導かれたと、心から感謝している。

しかし、洗礼は不信仰との闘いの出発点でもあったと近藤さんは言う。自然科学の研究者を職業とするようになり、聖書の記述と自然科学による世界の理解の間にあるギャップを意識するようになった。これはその後大学に移ってから続いたが、今で

は、聖書は説明する対象ではなく、神様からの言葉としてそのまま受け入れるべきものと受け止めるようになった。また、大学で人を育てることに携わることになり、自分個人の研究よりも、研究を通して若い人が世の中の課題に立ち向かえるような力を身につけて巣立つことを目標にすべくようになった。学生たちと同じ目線になって物事を見つめ、彼らが失敗を恐れず自分の力で新しいことに取り組むことができるように精一杯支援することを目指し「遜って仕える者」に変えてください」と祈る日々を過ごしている。

神の風見鶏

「風見鶏」は、あのペトロの経験を表すものとしても知られている。9世紀に教皇ニコラウス1世が全ての教会に取り付けることを命じて以来、教会堂以外の建物にも普及したそうだ。イエスの受難、罪への警戒、警告を告げ、勤勉などをも象徴するものだったが、「あの人は風見鶏だ」と言えば、定見を持たない日和見主義とかご都合主義と、酷く悪い意味しかない。

しかし私は、自分は風見鶏でありたいと思っている。主イエスを完全に否んだペトロも、教

会の迫害者パウロも、180度の方向転換を経験した。ただ、彼らは自ら方向を変えたのではない。聖霊を受けて方向を逆転させられた。その後の人生も、

向を変へることはない。風を愛
けては向きを変えられ、人々に
風とその働きを証している。
「霊」は「風」。イエスは「回
は思いのままに吹く。…霊から
生まれた者も皆そのとおりであ
る」と言われる(ヨハネ3:8)。
風は見えないが、はっきりと感
じることが出来る。聖霊も目に
見えないが、その力は見える。
たちで現れる。主の霊が吹いて
来る方を感じ取って、振り向く
風見鶏でありたい。

(教団総会副議長 藤盛勇和)